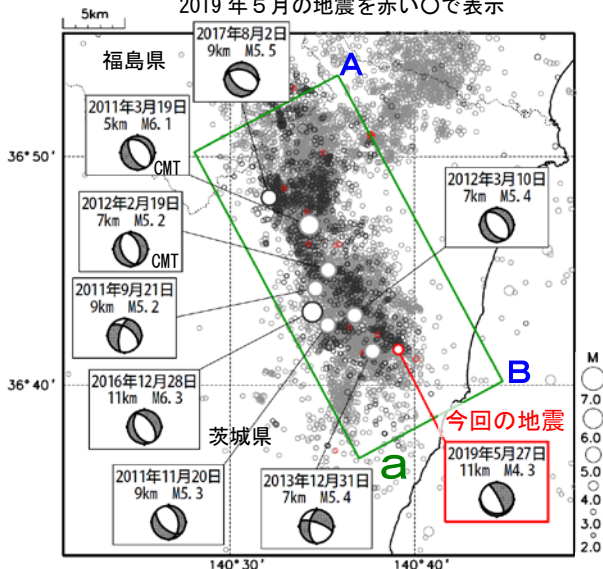


5月27日 茨城県北部の地震

震央分布図

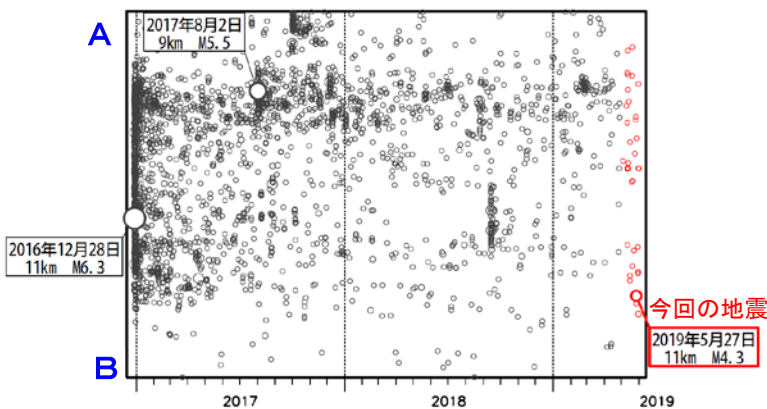
(2011年1月1日～2019年5月31日、
深さ0～20km、 $M \geq 2.0$)

2016年12月27日までの地震を薄い○で表示
2016年12月28日から2019年4月30日の地震を濃い○で表示
2019年5月の地震を赤い○で表示



領域a内の時空間分布図（A-B投影）

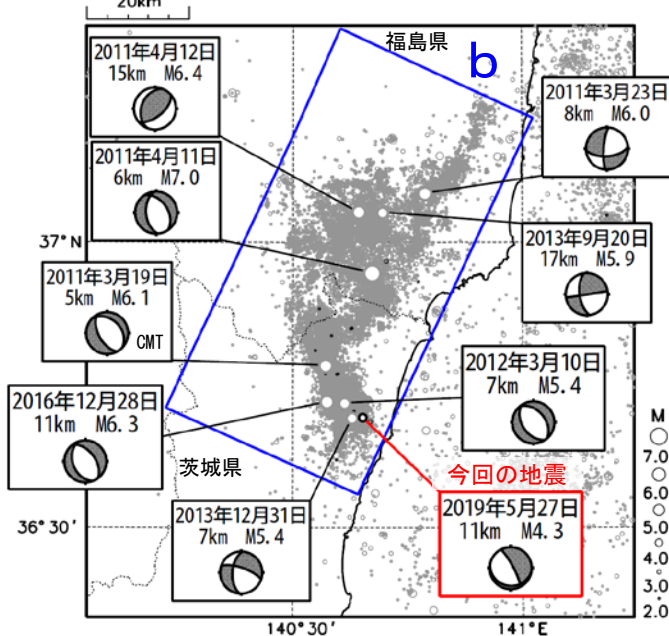
(2016年12月28日～2019年5月31日、 $M \geq 1.5$)



震央分布図

(1997年10月1日～2019年5月31日、
深さ0～30km、 $M \geq 2.0$)

2019年5月の地震を濃く表示

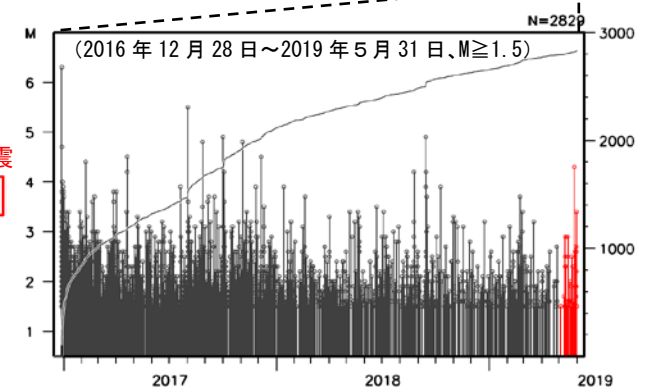
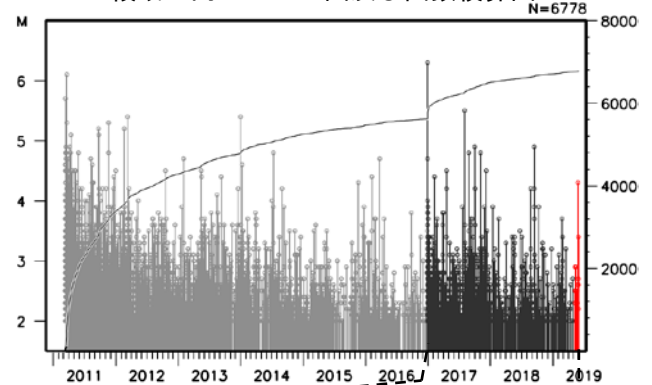


2019年5月27日04時04分に茨城県北部の深さ11kmで $M 4.3$ の地震（最大震度4）が発生した。この地震は地殻内で発生した。発震機構は北東-南西方向に張力軸を持つ型であった。

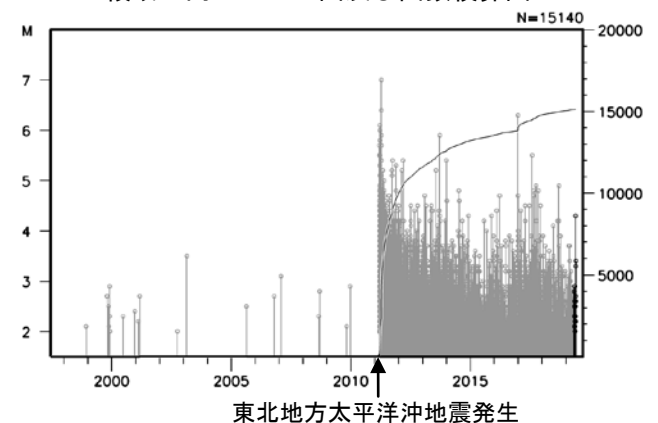
2011年以降の活動をみると、今回の地震の震源付近（領域a）では、2016年12月28日に $M 6.3$ の地震（最大震度6弱）が発生するなど、 $M 5.0$ 以上の地震が時々発生している。

1997年10月以降の活動をみると、福島県浜通りから茨城県北部にかけての地殻内（領域b）では、東北地方太平洋沖地震の発生後に地震活動が活発化し、2011年4月11日に発生した $M 7.0$ の地震では、死者4人等の被害が生じた（被害は総務省消防庁による）。この活発な地震活動は徐々に減衰しつつも継続している。

領域a内のM-T図及び回数積算図



領域b内のM-T図及び回数積算図



東北地方太平洋沖地震発生